

次世代育成支援に関する行動計画

社員が仕事と家庭（子育て）を両立させることができ、働きやすい職場環境を作ることによって、全ての社員が能力を十分に発揮できるよう次のように行動計画を策定する。

1 計画期間

2020年4月から2025年3月までの5年間

2 内容

【目標1】育児休職の取得率について、3歳未満の子をもつ社員のうち20%以上とします。

<対策>

(1) 育児休職の取得を推奨するため、育児休職に関する規定、育児休業給付（雇用保険）及び育児休職期間中の待遇について、社員に周知します。

また、育児休職期間中等の待遇について、見直しを行います。

実施時期／2020年4月～

(2) 社員が育児休職をとりやすい職場環境とするため、育児休職について、関係社員の理解を得る説明会を実施します。

実施時期／2020年4月～

(3) 社員が安心して復職できるよう、復職に向けたサポート体制を構築します。

実施時期／2020年4月～

【目標2】社員が子育てに積極的に参加し、仕事と両立できる職場環境を構築します。

<対策>

(1) 育児休暇の取得や育児短時間勤務を推奨するとともに、職場優先の意識を軽減するため、説明会を実施します。

実施時期／2020年4月～

(2) 子育てに伴う就業環境等についての相談体制（窓口）を整備します。

実施時期／2020年4月～

【目標3】出産や子育てによる退職者についての再雇用制度を構築します。

<対策>

(1) 出産や子育てによる当社の退職者を優先的に採用できるよう再雇用制度の内容を検討し、構築します。

実施時期／2021年4月～

【目標4】社員全員が仕事と家庭を両立できるよう所定外労働を月平均10時間未満とします。

<対策>

(1) 管理職社員へのマネジメント教育を実施します。

実施時期／2020年4月～

(2) 業務の効率化、ノー残業デーを検討します。

実施時期／2020年4月～